

小林菜美

ソプラノリサイタル

～イタリアオペラの哀愁～Ⅳ
イタリアベルカントの流れ

ピアノ／寺嶋陸也

NAAMI
KOBAYASHI
SOPRANO RECITAL-ITALIAN VOCAL MUSIC-IV

2021 9.12(日) 14:00開演 (13:30開場) 王子ホール(銀座4丁目) 全指定席:5,000円

チケット取扱い: 王子ホールチケットセンター (10:00～18:00 土日祝を除く) 03-3567-9990 www.ojihall.jp
東京コンサーツ (11:00～16:00 土日祝を除く) 03-3200-9755 <https://www.tokyo-concerts.co.jp>
※東京コンサーツホームページで予約、セブンイレブンで支払いと受け取りが出来ます。

主催:小林菜美 後援:公益財団法人 東京二期会、イタリア文化会館 制作協力:MDオフィス
マネジメント・お問い合わせ:東京コンサーツ 03-3200-9755 (11:00-16:00 土日祝を除く)

※就学前のお子様のご入場、ご同伴はご遠慮願います。



小林菜美ソプラノリサイタル

～イタリアオペラの哀愁～Ⅳ イタリアベルカントの流れ

【第Ⅰ部】

チマーラ(1887-1967) カレンディマッジョの3つのバラータ 3 Ballate di Calendimaggio
Pietro Cimara I 捧げもの Offerta/II 愛の神よ、ようこそ Ben venga amore/III マリーンの鐘 Le campane di Malines
無限のもの L'infinito
オンディーナ Ondina
窓ガラスから窺えば Spiando ai vetri
春の歌 Canto di primavera

レスピーギ(1879-1936) 雨 Pioggia
Ottorino Respighi そして或る日彼が帰って来たら… E se un giorno tornasse
森の神々 Deità silvane
I 牧羊神ファウヌ達 I fauni/II 花園の音楽 Musica in horto
III アイグレ Egle/IV 水 Acqua/V 黄昏 Crepuscolo

【第Ⅱ部】

ドニゼッティ(1797-1848) 歌劇『アンナ・ボレーナ』より“あなた達は泣いているの?～私の生まれたあのお城”
Gaetano Donizetti 『Anna Bolena』“Piangete voi? ~ Al dolce guidami castel natio”
ヴェルディ(1813-1901) 歌劇『海賊』より“あの人は帰ってこない…私の頭の中から暗い考えを”
Giuseppe Verdi 『Il corsaro』“Egli non riede ancora... Non so le tette immagini”
歌劇『アイダ』より“おお、わが故郷”
『Aida』“O patria mia”

※演奏曲目が変更になる場合がございます。

小林 菜美 (ソプラノ) NAMI KOBAYASHI (SOPRANO)

国立音楽大学卒業。同大学院オペラ科修了。二期会オペラスタジオを優秀賞受賞し修了。1995年よりイタリアへ留学。天性の才能に加え、高い技術に裏打ちされた、伸びのある美声には定評があり、透明感を兼ね備えたりリコレッジエロの逸材として、高い評価を各方面から得ている。

第29回ベリーニ国際コンクール入賞。第27回日本イタリア声楽コンクール金賞受賞。

第36回日伊コンクール第3位。第1回ノーヴィ国際コンクール第1位優勝。

イタリア各地、日本、アジアでコンサートを行う。宗教曲の分野から「フィガロの結婚」スザンナ、伯爵夫人「ラ・ボエーム」ムゼッタ、「ポッペアの戴冠」ポッペア、「カルメン」ミカエラ等オペラに出演。国立音楽大学大学院創立30周年記念演奏会にて、ソロリサイタルを開催。新国立劇場「サロメ」「リゴレット」二期会「カルメン」、オッフェンバック「天国と地獄」ダイアナ役等を好演。愛知芸術劇場主催「椿姫」ヴィオレッタ、新国立劇場「友人フリッツ」スーゼル、東京室内歌劇場モーツァルト「偽りの女庭師」で主役を務め、情感溢れる的確な演唱、高い音楽性が新聞各紙にて絶賛された。

国立音楽大学音楽研究所主催ニーノ・ロータのオペラ「ノイローゼ患者の夜」(2013)、「運転教習所」(2014)、「フィレンツェの麦わら帽子」(2015)と連続して出演。

平成17年度第60回文化庁芸術祭参加リサイタルとして「フランス声楽作品の系譜1～ルイ・フィリップ時代の歌」、平成27年第70回文化庁芸術祭参加リサイタルとして「～ポリヌ・ヴィアルド・ガルシアの世界を訪ねて～Ⅱ」、フランス声楽作品の系譜「ヴィアルド・ポリヌ・ガルシア12の歌曲全集」を取り上げ各方面において反響を呼ぶなど、過去13回のリサイタルは日本初演の作品も取り上げ、各紙にて高く評価を得た。

またポリヌ・ヴィアルド・ガルシアのベルカントの声楽作品、ニーノ・ロータの声楽作品に関する論文も多数発表。

07年CD『ああ、そはかの人か』をリリース。国立音楽大学非常勤講師、二期会会員。東京室内歌劇場会員。



©渡辺 力

寺嶋 陸也 (ピアノ) RIKUYA TERASHIMA (PIANO)

1964年生まれ。東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。オペラシアターこんにゃく座での活動や、97年東京都現代美術館でのポンピドー・コレクション展開催記念サティ連続コンサート「伝統の変装」、03年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価され、06年にはタンブルウッド音楽祭に招かれポストン交響楽団のメンバーと自作を含む室内楽を演奏した。作曲、ピアノ演奏のほか、東京室内歌劇場やびわ湖ホールでのオペラ公演の指揮など、活動は多方面にわたる。オペラ『ガスコーブドリの伝記』『ヒト・マル』『ガリレイの生涯』『未摘花』、合唱オペラ『そして旅に出た』、合唱劇『星の王子さま』、『尺八・二十絃等と管弦楽のための協奏曲』、合唱のための『詩篇第49番』『沖繩のスケッチ』、オーボエ・三味線と打楽器のための『異郷の景色』、古代復元楽器のための『大陸・半島・島』など作品多数。

「大陸・半島・島/寺嶋陸也作品集」(ALCD9026)、「二月から十一月への愛のうた(栗山文昭の芸術2/寺嶋陸也作品集)」(VICS61092)「寺嶋陸也plays林光」(NARD5034)「寺嶋陸也ピアノリサイタル～シューベルト3大ソナタを弾く～」(NARC2129-30)など、多くのCDがある。

お茶の水女子大学文教育学部非常勤講師。